

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	物価高騰対策生活者支援給付事業	①エネルギー・食料品など、生活に不可欠な品目の価格高騰が、町民の生活に広く影響を及ぼしている。こうした状況を受け、食料品価格高騰分を含め日常生活における経済的な負担を緩和するため、全町民を対象に現金を給付する。なお、経済対策の効果的・効率的な実施の観点において、物価高騰の影響が町民全体に及んでいるという合理的な判断のもと、また、速やかな支援が求められる緊急性を踏まえ実施するものである。 ③7,025人*24,000円 168,600千円 事務費2,558千円(需用費、役員費、使用料及び賃借料、人件費) ④町内に住所を有する者	R8.1	R8.3
2	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	畜産業経営支援緊急対策事業(R6補正・4~12月実績分)	①物価高騰対策として畜産農家に対し、令和6年度の実績に応じた給付金を支給することで経営安定を図る。 ②畜産農家への給付金 ③畜産農家R6.4~12月実績分 ・和牛出荷頭数 1,541頭 * 10,000円 15,410千円 ・肉豚出荷頭数 873頭 * 1,000円 873千円 ・生乳出荷量 3,400㍓ * 5円/1kg 9,000千円 (※但し法人及び個人の支援金の上限は200万円とする。) ・事務経費 70千円 ④和牛、肉豚、生乳を出荷している畜産農家	R7.5	R7.10
3	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	畜産業経営支援緊急対策事業(R7予備費・1~3月実績分)	①物価高騰対策として畜産農家に対し、令和6年度の実績に応じた給付金を支給することで経営安定を図る。 ②畜産農家への給付金 ③畜産農家R7.1~3月実績分 ・和牛出荷頭数 491頭 * 10,000円 4,910千円 ・肉豚出荷頭数 276頭 * 1,000円 276千円 ・生乳出荷量 600㍓ * 5円/1kg 2,700千円 (※但し法人及び個人の支援金の上限は200万円とする。) ・事務経費 30千円 ④和牛、肉豚、生乳を出荷している畜産農家	R7.5	R7.10
4	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	物価高騰対策保育・教育施設等物支援事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた事業者にも物価高騰分を支援する。 ②対象事業者への支援金 ③令和6年度実績 ・保育・教育施設分 定員 122人*4,200円 513千円 ・児童クラブ分 平均利用者数 155人*4,200円 651千円 ④町内保育・教育施設等(施設分2箇所・児童クラブ分7箇所)	R8.1	R8.3
5	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	物価高騰対策障害福祉施設等支援事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた事業者にも物価高騰分を支援する。 ②対象事業者への支援金 ③基準日令和7年4月 ・訪問相談系 従業者数 8.5人*42,000円 357,000円 ・通所系 定員 136人*4,200円 571,200円 ・入所居住系 定員 113人*13,400円 1,514,200円 ・計2,442,400円≒2,443千円 ④町内障害福祉事業者5法人(23事業所)	R8.1	R8.3
6	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	物価高騰対策介護施設等支援事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた事業者にも物価高騰分を支援する。 ②対象事業者への支援金 ③基準日令和7年4月 ・訪問相談系 従業者数 33人*42,000円 1,386,000円 ・通所系 事業所定員 86人*4,200円 361,200千円 ・多機能系 事業者数 1*165,000円 165,000円 ・入所居住系 事業所定員 173人*13,400円 2,318,200円 ・計4,230,400円≒4,231千円 ④町内介護事業者15法人(23事業所)	R8.1	R8.3